

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮プランクトンの調査について

本日、赤潮プランクトンの調査を実施しました。

結果、魚類を死滅させる恐れがあるヘテロシグマ アカシオが最大で **33** 細胞/mL、種類の同定が不可能な微細なプランクトンが最大で **2,700** 細胞/mL 確認されました。また、着色海域では、微細なプランクトンと併せて多くの懸濁物（粒子）が確認されました。

今後、ヘテロシグマ アカシオは増殖する可能性があり、微細プランクトンについても養殖魚に影響があるかもしれませんので、十分注意してください。

※（本日は、海水 1mL でプランクトンの検鏡を実施しております。）

調査時間 (9:00-10:30) 採集地点	水深	水温	塩分	溶存 酸素	コクロディニウム ポリクリコイデス	ヘテロシグマ アカシオ	微細 プランクトン
	(m)	(°C)	(psu)	(mg/L)	*1	*1	
池島 下図①	1	-	-	-	0	33	2,700
咸陽島前 下図②	0	-	-	-	0	33	1,500
片島出荷場前 下図③	1	-	-	-	0	33	2,350
宿毛中央 下図④ 透明度:8.0m	0	26.2	23.3	6.52	0	0	-
	5	26.8	33.6	6.18	0	0	-
	10	26.8	33.8	6.23	0	0	-
シラハエ 下図⑤ 透明度:5.0m	0	25.5	17.6	7.15	0	0	-
	5	26.8	33.5	6.00	0	0	-
	10	26.7	33.7	5.87	0	0	-
猩々箸 下図⑥ 透明度:5.0m	0	26.2	14.3	7.35	0	0	-
	5	26.7	33.6	5.89	0	0	-
	10	26.6	33.7	5.40	0	0	-
ヒロウラ 下図⑦ 透明度:4.5m	0	24.7	9.1	7.29	0	0	-
	5	26.7	33.6	5.94	0	0	-
	10	26.6	33.7	5.73	0	0	-

\*1：魚類を死滅させる恐れがある種

	注意報	警報	数値の参考県
ヘテロシグマ アカシオ	5,000 細胞/mL	10,000 細胞/mL	山口県

〈下図〉

着色海域

